

愛知県陶器瓦工業組合 札幌駅西改札コンコース展示会 レポート

7月12日(土)~14日(土)

市場広報委員会が担当で行い、私は副委員長兼会場責任者として参加。



今回は展示会の目玉として、二人の鬼師さんに参加していただきました。鬼師さんの迫力・作業の細かさ、素晴らしさにより、通行人の足を止める効果は絶大でした。



左側がコンコース出口側からの写真です。中側には太陽光パネル一体型の瓦の展示もあります。また、外側には北海道ということで、雪止瓦の展示も行いました。

インフォメーション下部に(株)山平のAN-3での彩の壁として協力。以前展示会ように焼成した特注色です。



左側はいぶしのJ形、平板瓦Uタイプの展示です。右はM型平板瓦とFタイプの平板瓦の展示です。防災機能のパネル展示と合わせて設置しており、普段隠れてしまう部分なので、全数釘打ちや、瓦の噛み合せ防災機能の説明をすると興味深そうに聞いていただけました。



左は平板瓦タイプの雪止瓦ですが、業界内では「雪止瓦」で通じますが、一般の方にも分かりやすくと表示を「雪を止める専用の瓦です」と変更して設置しました。

右はコンコース出口付近のJ形雪止瓦の展示です。会期中に、雪の代わりに綿と「雪を止める専用の瓦です」という見出しを見つけました。



その他にも、愛知県陶器瓦工業組合理事長のラジオ出演の立ち会いもありました。ほんの5分ほどでしたが、ラジオを聞いて展示会を見に来たという方が数名いらっしゃいました。

また、今回は表敬訪問として、北海道庁建設部住宅局建築指導課と、経済産業省北海道経済産業局地域経済部製造産業課へも訪問させていただきました。こうした地道な活動も必要だと感じました。今後の展示会の際にもさらなる工夫をして、瓦の良さを一人でも多くの方にお伝えできるように頑張りたいと思います。

(株)山平 専務取締役 神谷英嗣